

香川県の雇用情勢（令和8年1月分）

- 1月の有効求人倍率（季調値） **1.43倍**（前月差 0.02ポイント）
- 正社員の有効求人倍率（原数値） **1.24倍**（前年同月差 ▲0.03ポイント）
- 雇用情勢判断「求人が求職を上回って推移しているものの、このところ持ち直しの動きに弱さがみられる。今後も物価上昇等が雇用に与える影響に留意する必要がある。」

1 求人倍率

- 有効求人倍率(季調値)は、前月より0.02ポイント上昇。174か月連続で1倍台(全国第5位、全国1.18倍)
- 正社員の有効求人倍率(原数値)は、前年同月より0.03ポイント低下(全国第11位、全国1.04倍)

年 月	7年8月	9月	10月	11月	12月	1月
有効求人倍率	1.45	1.44	1.42	1.39	1.41	1.43
正社員有効求人倍率	1.22	1.23	1.22	1.22	1.26	1.24

(注) 1. 有効求人倍率(季調値)の季節調整法は、センサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)による。
2. なお、有効求人倍率(季調値)の令和7年12月以前の数値は新季節指数により改定されている。

2 雇用情勢判断

- 判断を据え置き

変更した月	変更した内容	判断方向
令和7年11月	求人が求職を上回って推移しているものの、このところ持ち直しの動きに弱さがみられる。今後も物価上昇等が雇用に与える影響に留意する必要がある。	下方修正
令和6年5月	求人が求職を上回って推移しており、緩やかに持ち直しているものの、今後も物価上昇等が雇用に与える影響に留意する必要がある。	上方修正
令和5年10月	求人が求職を上回って推移しているものの、このところ持ち直しの動きに弱さがみられる。物価上昇等が雇用に与える影響に留意する必要がある。	下方修正
令和4年9月	持ち直している。	据え置き

3 新規求人

- 新規求人(原数値)は、10,197人(前年同月比 4.5%増) 2か月連続の増加
増加した主な産業は、医療、福祉、運輸業、郵便業、建設業 等
減少した主な産業は、宿泊業、飲食サービス業、卸売業、小売業、情報通信業 等

年 月	7年8月	9月	10月	11月	12月	1月
前年同月比(%)	▲2.9	▲0.8	▲1.5	▲13.2	6.3	4.5

4 新規求職

- 新規求職(原数値)は、3,961人(前年同月比 1.8%増) 2か月連続の増加

年 月	7年8月	9月	10月	11月	12月	1月
前年同月比(%)	▲0.8	▲2.9	▲0.1	▲2.7	7.6	1.8

※令和3年9月以降の数値より、オンライン上で求職登録した求職者が含まれている。